



二中だより

明 強 正

創立70周年記念 No.8

平成30年8月22日(水)

発行 八戸市立第二中学校

電話 22-2297

70年目の2学期がスタート

今学期最初の行事は、4日後の体育祭

約1ヶ月の夏休みが終わり、2学期が今日から始まりました。夏休み中の生徒たちは、部活動や学習会等、それぞれの活動によく取り組んだようです。中学生として初めての夏休みを経験した1年生にとっては、忙しく感じた長期休業だったのではないのでしょうか。保護者の皆様や地域の皆様には、休み中の御協力に心から感謝いたします。

2学期は三大行事をはじめとして行事の多い学期です。最初に行われるのは4日後に迫った体育祭です。体育祭は、学年を超えて協力と団結が求められます。そして、先輩から後輩に二中の伝統を継承する場でもあります。3年生は体育祭に向けてマスコット制作や応援合戦の準備に、夏休みを返上して取り組んでいました。全校での練習は4日という短い期間ではありますが、3年生を中心に今年もすばらしい体育祭を作り上げてくれるものと期待しています。

2学期も「たくましい二中生」を目指し、特別支援教育を核にして生徒一人一人の自立に向けた教育に努めて参りますので、保護者の皆様、地域の皆様の御支援をよろしく願います。

1学期終業式での生徒意見発表

「1学期を2学期に活かす」

1年 組

今日で1学期が終わります。私にとって1学期とは、小学生から中学生になるという切りかえをして、中学生らしい言動をできるようにしなければならない時期でした。そして、これは私の目標でもありました。

では、入学式から今日までの4ヶ月間、私はどうだったのか振り返ってみました。

まずは日常生活についてです。今までは言われたことだけをしていましたが、中学生になってからは、言われたことだけでなく先をみて行動しなければなりません。今は小学生の頃に比べ、率先して動けるようになりました。先生の指示を聞いて早く行動しています。

次に部活動についてです。部活動では、先輩方との上下関係や、日常生活から部活への切りかえをして、集中して取り組むようにしました。しかし、部活動中は無駄話が多く、あまり集中できていませんでした。このことは、勉強などにもつながると思うので、きちんと集中して取り組めるようにしたいです。

2学期は、1学期にできなかった先を見て行動することや、きちんと切りかえをして集中して取り組むことを目標とします。そして、それを達成できるように、日常生活でも部活中でも意識しながら行動したいと思います。

「1学期を振り返って」

2年 組

この1学期、僕がよく頑張れたと思えることは、初めてリーダーになり、みんなをまとめるために努力したことです。学年プログラム委員会は、学年や学級のためになることを常に考えて実行していて、忙しくはありますが、僕が想像していた以上に素晴らしく楽しい委員会でした。また、リーダーを務めてみたことで、今まで気づかなかった自分の課題も発見することができました。それは、自分の考えを主張する際に、いつも遠慮をして自分の意見をあきらめてしまうことが多いということです。これからは、もう少し自分の意見も主張しながら意見も尊重して、互いに納得できるように進めていきたいです。

次に、リーダーとしてではなく、その他のことでよく頑張れたと思うのはグッジョブです。担当してくださる方のお話を素直に聞き入れ、働かせていただけることのありがたさを学ぶことができたからです。盛岡自主研も前向きに取り組むことができましたが、グッジョブは4日間という期間の中で、より多くのことを学ぶことが出来ました。

しかし、1学期の自分の課題や反省点もあります。それは体調管理です。1学期、体調を崩し欠席をしてしまった日がありました。一個人としてもリーダーとしても、健康でいなければ自分のもっている能力ややる気などを生かすことができません。だからこそ、2学期は体調に気を配り、いつも健康でいられるようにしていきたいと思います。そして、学年や学級のために良いと思う意見をきちんと提案し、自分のことだけではなく周りのこともよく考え、努力していきたいと思います。

「1学期を振り返って」

3年 組

私たち3年生は、大きな行事が二つありました。

一つ目は修学旅行です。事前学習では、見学先の関心を深め、互いに考えを出し合うことで当日への心構えができました。旅行先での4日間は、初めて知ることが多く、とても有意義なものとなりました。計画通りにいかず、意見が対立することもありましたが、互いの意見を認め合い、仲間意識を高められたと思います。

もう一つは市中体夏季大会です。今までの集大成となる大会に向けて、気持ちが高まっていったと思います。学活終了後、すぐに活動場所に向かう姿からモチベーションの高さがうかがえ、自分も意識が高まりました。本番は、それぞれの目標達成のため、力を出し尽くしました。ここまで努力してきた道のりは、私たちの更なるステップアップにつながると思います。

普段の生活では、授業態度改善に向け、学プロが主体となり呼びかけをしました。最初は意識して生活している人が少なく、差がありました。しかし、日が経つにつれて「自分もやらなくては」と思う人が増え、互いに声をかけ合えるようになりました。その結果、毎時間明るく大きなあいさつができたと思います。しかし、返事や姿勢が悪くなりかちといった課題が残っているので、声をかけ合っていきたいです。

2学期には二中三人行事が控えています。これまで以上に仲間と団結し、思い出に残るものにしましょう。

同時に、自分の目指す進路を定め、それに向かってひたすら学習に取り組む2学期にしたいと思います。一人ではつらいことも仲間と一緒に乗り越えられます。共に受験という壁を乗り越えられるよう、励まし切磋琢磨していきましょう。